平成31年度事業計画

社会福祉法人永生会

事業目標

【介護】

1．新規開設の認知症対応型グループホーム及び小規模多機能型居宅介護施設のスムーズな開設をめざす。
2．特養において記録システムのＩＴ、ＩＣＴ化を推進し、業務改善を図る。
3．体系的な研修を実施し、各拠点の介護力の向上を図る。
4．外国人技能実習生制度が開始される。初回であることを鑑み、統一感をもった研修プログラムを実践すると共に、実習生の生活のサポートを丁寧に行う。
5．移乗等に関して必要台数のリフトの購入及び使用に関する研修会を随時開催する。

【保育】

1．国をあげての少子化対策から保育機能の一層の強化が求められる。このような状況に機敏に対応し質の向上と合わせて、記録システムの刷新を図り保育業務の効率化を高める。

【障がい】

1．就労支援Ａ型の事業を開始する。
2．障がい業務に関する従事者研修（外部・内部）を実施する。

【社会福祉・公益事業】

1．ケアハウスにおいて設備の老朽化が目立ってきため大規模修繕を施している。引き続き、点検・メンテナンスに留意する。

【収益事業】

1．医療法人敬愛会に対する賃貸事業である収益事業については、特に問題はない。
2．田室地区の医療法人明生会に対する賃貸借契約が平成31年4月末までである。今後の活用方法を様々な視点で考察する。

【地域貢献活動】

1．大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会に加入し、おおいたくらしサポート事業に参画する。
2．ライフＵＰ来楽舞（地域住民に対する公民館等での筋トレ・脳トレ、認知症カフェ）の活動を継続強化する。
3．ＮＰＯ法人川添なのはなクラブとの協働、協賛支援で川添校区の福祉の向上に取り組む。

5．大分あんしんみまもりネットワークへの積極的な関与を図る。
6．明治清流苑多目的グランドを開放し、地域のグランドゴルフ愛好会との共同事業としてグランドゴルフ大会を開催し、大会諸経費を負担する。
7．鶴崎地区グランドゴルフ連合会に協賛し「清流苑杯」を贈る大会を開催する。以って地域高齢者の健康増進に寄与する。

【組織管理体制】
1．次世代を担う若手職員の育成について、麻生教育サービス株式会社に依頼し、継続的な教育支援を受ける
2．厨房業務が委託から一部自法人運営へと切り替わる。関連して人材の確保が困難であることから、複数の調理学校との関係構築及び法人単独の説明会を開催し人材獲得に努める。
3．働き方改革に伴い、適切な労務管理が求められる。担当者を育成し、法令を遵守した管理体制を構築する。